



2020年1月31日

各 位

会社名 株式会社三ツ知
 代表者名 代表取締役 中村和志
 (コード:3439 JASDAQ・名証第二部)
 問合せ先 取締役総務部長 村越康幸
 (電 話 0568-35-6350)

2020年6月期の通期業績予想の修正及び剰余金の配当 並びに期末配当予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向等を踏まえ、当社は、2020年1月31日開催の取締役会において、2020年6月期通期（2019年7月1日～2020年6月30日）の連結の業績予想を下記の通り修正し、剰余金の中間配当を行うこと及び期末配当予想を修正することを決議しましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正について

2020年6月期通期連結業績予想数値の修正(2019年7月1日～2020年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 14,303	百万円 442	百万円 458	百万円 349	円 銭 138.24
今回修正予想 (B)	13,660	214	233	195	77.25
増減額 (B-A)	△643	△228	△225	△154	
増減率 (%)	△4.5	△51.6	△49.1	△44.1	
(ご参考)前期実績 (2019年6月期)	14,567	585	668	472	186.73

修正の理由

売上高につきましては、米国及び中国における貿易摩擦等を起因とした世界的な経済の落ち込みにより、国内・海外共に既存製品等が当初想定を下回る受注見込のため、前回予想を下回る売上高に修正いたしました。

利益面につきましては、グループ全社をあげての原価低減活動に取り組んでおりますが、減収及び材料費の増加等による売上総利益率の低下の影響は大きく、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益いずれも前回予想を下回る見込みに修正いたしました。

2. 剰余金の配当について

配当の内容

	決定額	直近の配当予想 (2019年7月31日公表)	前期実績 (2019年6月期)
基準日	2019年12月31日	同左	2018年12月31日
1株当たり配当金	13円	25円	30円
配当金総額	33百万円	—	80百万円
効力発生日	2020年3月13日	—	2019年3月8日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

理由

当社の配当方針は、株主利益を第一に尊重し、継続的な成長に必要な内部留保とのバランスを考慮しながら、配当性向についても中長期で連結配当性向 30%を目標として配当を行うよう努めてまいっていることを基本方針としております。

当期業績につきまして、前回発表の業績予想を下回り減益となったため、連結配当性向 30%を目標としていることを考慮させていただいた結果、中間配当につきましては、1株当たり13円とさせていただきます。

3. 期末配当予想の修正について

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
前回予想 (2019年7月31日発表)	—	25.00	—	30.00	55.00
今回修正予想	—	—	—	10.00	23.00
当期実績	—	13.00	—		
前期実績 (2019年6月期)	—	30.00	—	35.00	65.00

修正の理由

当社の配当方針は、株主利益を第一に尊重し、継続的な成長に必要な内部留保とのバランスを考慮しながら、配当性向についても中長期で連結配当性向 30%を目標として配当を行うよう努めてまいっていることを基本方針としております。

そのため、今回の業績予想の修正に伴い、基本方針である配当と内部留保のバランスを考慮した結果、期末配当につきましては1株当たり10円と修正させていただき、中間配当1株当たり13円を合わせまして、年間配当金は1株当たり23円に修正させていただく予定であります。

[業績予想に関する注意]

上記の業績予想については、現時点で入手可能な情報に基づき弊社の経営者が合理的と判断したもので、リスクや不確実性を含んでおります。実際の業績は、さまざまな要因の変化により大きく異なることがありますことをご承知置きください。

以上